

消防力の集結！

大山町消防団出初式

新春を迎えた1月10日、大山町名和総合運動公園を会場に、平成28年大山町消防出初式が執り行われました。

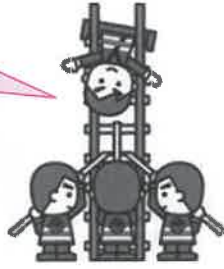
寒空のもと、消防団員が一糸乱れぬ団結力を披露し、今年1年が災害の少ない年であるよう願うとともに、防火、防災意識の高揚を図りました。

また消防活動に対して功績があつた団員の表彰などの式



典のほか、力強く整然とした行進、名和川で全分団一斉放水も披露されました。

大山町消防団は、住民の皆さんの生命や財産を守る縁の下の力持ちとして日々活動を続けます。



火災を引き起こすのは、わずかな不注意によるものが多く、意識次第で火災は防げます。私たち一人ひとりが防火意識を持ち、恐ろしい火災からあなたの大切なものを守りましょう。

おいしいお米を作りたい

鳥取西部農協が主催する第5回ヒカリ新世紀食味コンテストで、妻木の汐田淳市さんが最優秀賞を受賞しました。

ヒカリ新世紀は、鳥取大学で開発された品種です。背丈が短いため台風に強くて作りやすい、そしてコシヒカリに負けない食味を持っているのが特徴です。

汐田さんは、「稲作農業は採算が取れないので、少しでも品質がよく旨味のある米を生産しなければなりません。私は今83歳。受賞したことで、高齢の生産者のみなさんに“共に頑張ろう”と伝えたい」と話されました。



▲賞状を手にする汐田さん

▶唐土の鳥が日本の国に渡らぬ先にせりやなすなや七草揃えて…



伝えたい地域の行事

「鳥追いと七草」

1月9日に大山公民館で、親子が参加して地域の伝統行事「鳥追いと七草」を行いました。

はじめに大山自然観察会驚見寛幸指導員から七草の話聞き、七草を探しに出かけました。今年は暖冬のためか5つの草を見つけることができませんでした。

持ち帰った七草をまな板の上に供え、すりこぎとしゃも

じでまな板を叩きながら鳥追いの歌を元氣よく歌いました。そして地域の方が作ってくださった七草粥を皆で味わい、無病息災と五穀豊穡を祈念しました。

春の七草言えますか？

せり、なすな、ぎぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな(かぶ)、すずしろ(だいこん)

